

監督研究 — 吉村公三郎と新藤兼人

吉村公三郎監督（1911年生まれ）は、松竹蒲田で島津保次郎監督に師事、1934年にナンセンス・コメディ「ぬき足さし足」で監督に昇進した。39年の「暖流」、40年の「西住戦車長伝」でその力量を認められ、戦後は「安城家の舞踏会」「わが生涯のかがやける日」で日本映画に新風を吹きこんだ。

新藤兼人監督（1912年生まれ）は、新興キネマ京都撮影所に入社し、美術部所属ながら脚本の勉強に励み、「愛怨映」や「元禄忠臣蔵」で溝口健二監督の仕事振りに啓発され、1951年に自作の脚本による「愛妻物語」で監督としてデビューした。

戦後、吉村の監督、新藤の脚本による「安城家の舞踏会」が大ヒットし、このコンビによる「誘惑」「わが生涯のかがやける日」などの力作が相次いで発表されたが、50年3月に2人はより自由な創作活動を求めて松竹を辞し、4月に吉村＝新藤を中心に独立プロ《近代映画協会》が設立された。

今年はこの《近代映画協会》が設立されて30年になるので、フィルムセンターでは、これを機会に、吉村・新藤両監督の主要作品各21作品計42作品を連続上映し、両監督のすぐれた業績を回顧する特集番組「近代映画協会30周年記念 監督研究——吉村公三郎と新藤兼人」を企画いたしました。吉村・新藤作品を研究される方のみならず、広く日本映画愛好家の皆様の御鑑賞をお勧めいたします。

1980年8月 フィルムセンター

*日曜・祝日は休館。午後3時・6時15分の2回上映（開館は12時30分まで、先着順にて定員239名に達し次第締め切ります）。

*10月25日上映の「ある映画監督の生涯」は午後1時・5時の開映となります。 一般200円・学生140円・小人100円

期 日	題 名	製作会社・年	出 演 者
— 吉村公三郎監督作品 —			
8月26日(火)	五人の兄妹(93分)	松竹・1939年	笠智衆、藤野秀夫、葛城文子、日守新一、大塚君代、磯野秋雄
27日(水)	暖流(124分)	"・"	高峰三枝子、佐分利信、水戸光子、徳大寺伸、斎藤達雄
28日(木)	西住戦車長伝(123分)	"・1940年	上原謙、佐分利信、桑野通子、坂本武、斎藤達雄、徳大寺伸
29日(金)	象を喰った連中(85分)	"・1947年	笠智衆、原保美、日守新一、安部徹、神田隆、村田知栄子
9月1日(日)	安城家の舞踏会(90分)	"・"	原節子、滝沢修、森雅之、逢初夢子、津島恵子、殿山泰司
2日(火)	わが生涯のかがやける日(101分)	"・1948年	森雅之、山口淑子、滝沢修、宇野重吉、逢初夢子、清水将夫
3日(水)	森の石松(98分)	"・1949年	藤田進、轟夕起子、志村喬、朝霧鏡子、河村黎吉、飯田蝶子
4日(木)	偽れる盛装(102分)	大映・1951年	京マチ子、藤田泰子、小林桂樹、村田知栄子、菅井一郎
5日(金)	源氏物語(123分)	"・"	長谷川一夫、木暮実千代、水戸光子、京マチ子、乙羽信子
8日(月)	西陣の姉妹(121分)	"・1952年	宮城野由美子、三浦光子、田中絹代、津村悠子、宇野重吉
9日(火)	暴刀(87分)	東映・"	日高澄子、若山セツ子、菅井一郎、木村功、浪花千栄子
10日(水)	夜明け前(148分)	近代映協・1953年	滝沢修、乙羽信子、小夜福子、宇野重吉、細川ちか子
11日(木)	足摺岬(116分)	近代映協・1954年	木村功、津島恵子、砂川啓介、赤木蘭子、日高澄子、殿山泰司
12日(金)	美女と怪童(99分)	東映・1955年	東千代之介、乙羽信子、田代百合子、河原崎しづ江、日高澄子
16日(火)	夜の河(102分)	大映・1956年	山本富士子、小野道子、阿井美千子、上原謙、川崎敬三
17日(水)	四十八歳の抵抗(118分)	"・"	山村聡、雪村いづみ、若尾文子、杉村春子、船越英二、川口浩
18日(木)	大阪物語(106分)	"・1957年	中村錦太郎、香川京子、市川雷蔵、勝新太郎、浪花千栄子
19日(金)	地上(108分)	"・"	川口浩、野添ひとみ、田中絹代、川崎敬三、香川京子
22日(月)	越前竹人形(112分)	"・1963年	若尾文子、山下洵一郎、西村晃、中村錦太郎、中村錦太郎
24日(水)	こころの山脈(104分)	本宮方式映画製作委員会・1966年	山岡久乃、宇野重吉、奈良岡朋子、吉行和子、殿山泰司
25日(木)	襤褸の旗(113分)	同製作委員会・1974年	三国連太郎、荒木道子、田村亮、志村喬、中村敦夫、信欣三
— 新藤兼人監督作品 —			
26日(金)	愛妻物語(96分)	大映・1951年	宇野重吉、乙羽信子、滝沢修、菅井一郎、英百合子、清水将夫
29日(月)	原爆の子(98分)	近代映協・1952年	乙羽信子、滝沢修、北林谷栄、宇野重吉、奈良岡朋子
30日(火)	縮図(130分)	近代映協・1953年	乙羽信子、山田五十鈴、沢村貞子、北林谷栄、日高澄子
10月1日(日)	女の一生(70分)	近代映協・"	乙羽信子、山内明、千田是也、英百合子、宇野重吉、杉村春子
2日(月)	とぶ(120分)	"・1954年	乙羽信子、宇野重吉、殿山泰司、飯田蝶子、山村聡、藤原釜足
3日(金)	狼(127分)	"・1955年	乙羽信子、殿山泰司、高杉早苗、菅井一郎、浜村純、東野英治郎
6日(月)	女優(94分)	"・1956年	乙羽信子、内藤武敏、細川ちか子、小沢栄、千田是也、日高澄子
7日(火)	悲しみは女だけに(102分)	大映・1958年	田中絹代、京マチ子、杉村春子、小沢栄太郎、水戸光子、宇野重吉
8日(水)	第五福竜丸(115分)	近代映協・1959年	宇野重吉、乙羽信子、小沢栄太郎、千田是也、殿山泰司、三島雅夫
9日(木)	裸の島(98分)	近代映協・1960年	乙羽信子、殿山泰司、田中伸二、堀本正紀
13日(月)	人間(115分)	"・1962年	乙羽信子、殿山泰司、佐藤慶、山本圭、渡辺美佐子、浜村純
14日(火)	母(102分)	"・1963年	乙羽信子、杉村春子、殿山泰司、高橋幸治、宮口精二、加藤武
15日(水)	悪党(119分)	近代映協・1965年	乙羽信子、岸田今日子、小沢栄太郎、木村功、宇野重吉、高橋幸治
16日(木)	本能(103分)	近代映協・1966年	乙羽信子、観世榮夫、東野英治郎、殿山泰司、宇野重吉、島かおり
17日(金)	藪の中の黒猫(111分)	近代映協・1968年	乙羽信子、太地喜和子、中村吉右衛門、佐藤慶、戸浦六宏、大木正司
20日(月)	かげろう(103分)	近代映協・1969年	乙羽信子、富山真沙子、吉沢健、伊丹十三、戸浦六宏、山岡久乃
21日(火)	裸の十九才(124分)	"・1970年	原田大二郎、乙羽信子、鳥居恵子、戸浦六宏、佐藤慶、大木正司
22日(水)	鉄輪(91分)	"・1972年	乙羽信子、観世榮夫、フラワー・メグ、原田大二郎、戸浦六宏、中村門
23日(木)	わが道(130分)	近代映協製作委員会・1974年	乙羽信子、殿山泰司、戸浦六宏、金井大、河原崎長一郎、初井言栄
24日(金)	竹山ひとり旅(125分)	近代映協・1977年	林隆三、乙羽信子、観世榮夫、倍賞美津子、川村佳江
25日(土)	★ある映画監督の生涯(150分)	近代映協・1975年	田中絹代、京マチ子、伊藤大輔、依田義賢、島村松太郎

土曜特集：映画史上の名作(アンコール上映)

*入館方法・料金は平日と同じでヒル・ヨル入れ替え制 ヒルは3時、ヨルは6時15分の開映。但し、8月30日上映の「甘い生活」は1時・5時の開映。

期 日	題 名	製作国・年	監 督	出 演 者
8月30日(土)1時5時	★甘い生活(170分)	伊・1960年	フェデリコ・フェリーニ	マルチェッロ・マストロヤニ、アニタ・エクバーク、アヌーク・エメ アラン・キュニ、レクス・バーガー、イヴォンヌ・イヴォンヌ、フェルノー
9月6日(土)ヒル	制服の処女(88分)	独・1931年	レオンティネ・ザン	ドロリア・ヴィーグ、ヘルタ・ティール、エミリア・ウンダ
9月6日(土)ヨル	会議は踊る(92分)	独・1931年	エリック・シャレル	エリック・シャレル、ヴィリ・フリッツ、コンラート・ファイト
13日(土)ヒル	地の果てを行く(103分)	仏・1935年	ジュリアン・デュヴィヴィエ	ジャン・ギャバン、アナベラ、ロベール・ルイ・ウイガン
13日(土)ヨル	姿三四郎(77分)	日・1943年	黒沢 明	藤田進、大河内伝次郎、轟夕起子、月形龍之介、志村喬
20日(土)ヒル	無防備都市(103分)	伊・1945年	ロベルト・ロッセリーニ	アンナ・マヤーニ、アルド・ファッリニ、マリア・ミーキ
20日(土)ヨル	靴みがき(90分)	伊・1946年	ヴィットリオ・デ・シーカ	フランコ・インツレンギ、リナルド・スメルドニ、エミリオ・チゴリー
27日(土)ヒル	落ちた偶像(93分)	英・1948年	キャロル・リード	ラルフ・リチャードソン、ミシェール・モルガン、ジャック・ホーキンス
27日(土)ヨル	野いちご(91分)	瑞・1957年	イングマール・ベルイマン	ヴィクトル・ワルステンストロム、イングリット・チューリン、ビビアンデルソン
10月4日(土)ヒル	市民ケーン(116分)	米・1941年	オースン・ウェルズ	オースン・ウェルズ、ジョセフ・コットン、ルス・ウォーリック
11日(土)ヒル	大地のうた(123分)	印・1955年	サチャジット・ライ	ドロシー・カミング、アグネス・ムアヘッド、イブリン・スローン
11日(土)ヨル				ジュゼッペ・バナージ、ウマ・ダス・グプタ、カヌ・バナージ
18日(土)ヒル	赤い砂漠(115分)	伊・1964年	M・アントニオーニ	コルナ・バナージ、チュニバラ、トルシ・チャクラバルティ
18日(土)ヨル				モニカ・ウァッティ、リチャード・ハリス、カルロ・キオネッティ
				クセニア・ヴァルデリ、リタ・ルノワール、ヴァレリオ・バルトレスキ